※令和４年度以降入学生用

学校番号	1204

令和５年度　国際教養科

教科	国際教養	科目	朝鮮文化理解	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

朝鮮半島に関する基礎的な知識を学ぶだけでなく、実際に朝鮮半島の伝統的な楽器を演奏したり、民画・韓紙工芸などを制作する中で朝鮮文化の理解度を深めます。また、新聞記事やメディア教材を使い、韓国・北朝鮮、在日コリアンについての調べ学習なども行います。レポートや発表などを通し、隣国とのあるべき関わり方を自ら考えます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・朝鮮文化に対する理解を深める。
・朝鮮半島の伝統打楽器を用いた音楽表現をするために必要な知識を身につけている。
・朝鮮文化芸能を表現するために必要な知識を身につけている。
・ハングルの歴史を知り、ハングル書道の表現の方法や形式について理解を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
・朝鮮文化芸術のよさや美しさについて考えるとともに、朝鮮文化芸術に対する見方や感じ方を深めている。
【学びに向かう力、人間性等】
・朝鮮文化とかかわり、主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・朝鮮文化における基礎知識（家族・社会・伝統音楽・風習・行事など）を身に着けることができる。 ・朝鮮の伝統楽器を使い、基本的な叩き方ができる。	・授業を通して学んだ朝鮮文化の知識をもとにそれぞれのテーマに関し、自身の考えを述べることができる。 ・朝鮮の伝統楽器を使い、グループでアレンジした演奏を行うことができる。	・朝鮮文化の基礎知識の理解に努め、主体的に学ぼうとする姿勢がある。 ・楽器演奏や工作などの体験的な活動を通して、主体的な取り組みができ、朝鮮文化の理解に努めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	伝統音楽	・朝鮮伝統音楽サムルノリについて ・朝鮮伝統打楽器チャンゴの叩き方 ・サムルノリの演奏	a:朝鮮伝統音楽サムルノリの基礎知識を理解できているか。朝鮮伝統打楽器チャンゴの基本的な演奏技術が身についているか。 b:授業プリントの課題と発表。 c:振り返りシート、課題の内容、発表に取り組む態度。	課題 提出物	課題 発表	振り返り シート 授業態度
	調べ学習①	・韓国の旅行計画について	a:韓国を旅行するための基礎知識を理解できているか。 b:授業プリントの課題と調べ学習 c:振り返りシート、課題の内容、発表に取り組む態度。	課題 提出物	課題 発表	振り返り シート 授業態度
2学期	伝統行事	・朝鮮半島の伝統行事	a:伝統行事に関する基礎知識を理解できているか。 b:授業プリントの課題と調べ学習 c:振り返りシート、課題の内容、発表に取り組む態度。	課題 提出物	課題 発表	振り返り シート 授業態度
	調べ学習	・韓国料理について (朝鮮半島の食文化)	a:韓国料理に関する基礎知識を理解できているか。 b:授業プリントの課題と調べ学習 c:振り返りシート、課題の内容、発表に取り組む態度。	課題 提出物	課題 発表	振り返り シート 授業態度 出欠状況
3学期	発表	・朝鮮半島の昔話の人形劇	a:朝鮮半島の昔話の内容を理解できているか。 b:授業プリントの課題と調べ学習 c:振り返りシート、課題の内容、発表に取り組む態度。	課題 提出物	課題 発表	振り返り シート 授業態度 出欠状況
	在日韓国朝鮮人	・在日韓国朝鮮人について	a:在日韓国朝鮮人に関する基礎知識を理解できているか。 b:授業プリントの課題と調べ学習 c:振り返りシート、課題の内容、発表に取り組む態度。	課題 提出物	課題 発表	振り返り シート 授業態度 出欠状況

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度